

製品名: PIP5K1C ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02444**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 72 kDa; Observed MW: 90,87 kDa

抗原情報

遺伝子名	Pip5K1C
別名	A1115456; A1835305; Pip5kIgamma
遺伝子 ID	18717.0
SwissProt ID	O70161
免疫原	マウス PIP5KI ガンマの組み換えタンパク質

背景

ホスファチジルイノシトール 4-リン酸 (PtdIns4P) のリン酸化を触媒し、ホスファチジルイノシトール 4,5-ビスリン酸

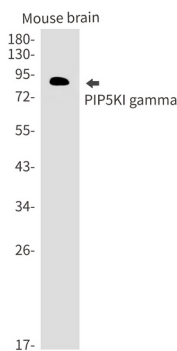
(PtdIns(4,5)P₂) を生成します。PtdIns(4,5)P₂ は様々な細胞プロセスに関与しており、もう一つのセカンドメッセンジャーであるホスファチジルイノシトール 3,4,5- トリスリン酸 (PtdIns(3,4,5)P₃) を生成するための基質です。PtdIns4P の豊富さから、PtdIns(4,5)P₂ の大部分は I 型ホスファチジルイノシトール 4-リン酸 5-キナーゼを介して生成されと考えられています。

研究分野

シグナル伝達

画像データ

PIP5K1C 抗体を使用したマウス脳溶解物中の PIP5KI ガンマのウェスタンブロット分析。



PIP5KI ガンマ抗体を使用した MCF-7 溶解物中の PIP5KI ガンマのウェスタンブロット分析。

